

## 東北再生可能エネルギー研究会設立趣旨

温室効果ガスの排出量削減の動きが加速し、電力の半分以上を再生可能エネルギーと原子力で供給する目標が示されていたが、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により福島第 1 原子力発電所において大規模な放射能漏れ事故が起こり、にわかに脱原発、再生可能エネルギー推進の機運が高まってきました。今後、小規模で地域分散型の再生可能エネルギーの安定供給が非常に重要になってくると予想されます。

再生可能エネルギーとは、

1. 自然界で起こっている現象から取り出すことができ、一度利用しても再生可能な、枯渇することのないエネルギー資源。
2. 利用する以上の速度で自然に再生するため、将来も持続的な利用が可能なエネルギー源。
3. 自然環境の中で何度でも繰り返し起きている現象から取り出すエネルギーの総称。

等とされており、太陽光、風力、波力、水力、地熱、バイオマス、未利用のエネルギー等がこれらに該当します。

しかし、これらのエネルギーは、地域により、適否があり、また、費用対効果の面から、活用する場合には事前調査や事前研究が必須となります。平成 23 年度の産業技術連携推進会議 東北地域部会の活動方針の基本方針においても「再生可能エネルギー技術の調査研究を行う」を掲げており、これらに関する研究開発体制の整備を支援することとしておりました。

そこで、東北地域部会の資源・環境・エネルギー分科会に東北再生可能エネルギー研究会を立ち上げ、東北 6 県公設試験研究機関、産総研及び企業等による情報交換・情報収集・共同研究等を通して、東北地域に適した再生可能エネルギーを探求しつつ、成果を企業に技術移転し、事業化に向けた技術支援を行うことを旨とする研究会を設立します。

**東北再生可能エネルギー研究会**  
**平成 26 年度総会・講演会**  
**～電力平準化と熱の輸送利用～**

主催： 産業技術連携推進会議 東北地域部会 資源・環境・エネルギー分科会  
共催： 東北 6 県公設試験研究機関、(独) 産業技術総合研究所

日 時：平成 27 年 1 月 21 日 (水) 14:00～17:15

場 所：小田急仙台ビル4F 会議室

仙台市青葉区一番町 4-7-17 TEL 022-726-6030

**次 第**

1. 総 会 14:00～14:30
- 1-1 開 会
- 1-2 東北地域部会長挨拶
- 1-3 議 事
- (1) 役員承認
- (2) 会長挨拶
- (3) その他
- 1-4 閉 会

( 休 憩 )

2. 講演会
- テーマ 1 「出力変動緩和制御型風力発電システムについて」(仮) 14:45～15:45  
株式会社日立パワーソリューションズ  
新エネルギー本部 バッテリーシステム部 主任技師 星野 直樹 氏

(出力が大幅に変動する風力発電の負荷平準化のために、サイクル長寿命の制御弁式鉛蓄電池 [LL 形電池] を開発し、山形県遊佐町で実運用している。その概要についてお話を伺います。)

- テーマ 2 「潜熱蓄熱技術を用いた熱エネルギー輸送技術」 15:45～16:45  
三機工業株式会社 建築設備事業本部 エネルギーソリューションセンター  
環境エネルギー推進部 部長 岩井 良博 氏

(廃熱等の有効利用技術として、トランスヒートコンテナという潜熱蓄熱材 (PCM : Phase Change Material ) をコンテナに充填し、広範囲に熱をトラック輸送する技術があります。その概要と事例についてお話を伺います)

3. 総合討論 16:45～17:15

※懇親会 (同ビル地下 1 階) (会費 4,000 円) 17:20～19:20

※会場の都合上、先着 50 名とさせていただきます。

# 東北再生可能エネルギー研究会 平成26年度 総会・講演会 出席申込書

ご出席の方は、出席票に必要事項をご記入の上、e-mail か FAX でお申し込み下さい。

宛 先 : 産業技術総合研究所東北サテライト 橋本等

F A X : 022-224-3425 (表紙は不要です。そのまま送信願います)

E-mail : asist-ml@aist.go.jp

申込締切 : 平成27年1月14日 (水)

## 講演会・懇親会 出席票

* 講 演 会 ・ 懇 親 会 の 欄	機関名	役職	氏名	講演会	懇親会
申込代表者のメールアドレス・FAX番号					
メールアドレス :					
FAX番号 :					
出 席					

- \* 講演会・懇親会の欄に、ご出席の場合○を、ご欠席の場合×をご記入下さい。
- \* 懇親会費:4,000円は、当日会場で申し受けます。
- \* 会場の都合上、先着50名で締め切りとさせていただきますので、ご了承ください。